

令和 4 年度

「運営に関する計画」  
(中間反省)

大阪市立田辺中学校

令和 4 年 1 1 月

**現状と課題**

本校では『「生きる力」をはぐくむ教育活動の推進』を教育目標に、「自ら学び、創造する生徒」「元気でたくましい生徒」「思いやりのある生徒」の育成をめざしている。「教職員の組織力ですべての子どもたちの能力を伸ばす」ことを今年度の目標に取り組む。

**【安全・安心な教育環境の実現】**

○豊かな人間性の育成のために道徳教育、人権教育に取り組んできた。教育相談活動（各学期初め）を充実し、いじめアンケートを実施し、諸課題について積極的かつ迅速な対応を心がけた。いじめについて、生徒と教師間の人間関係をつくりながら、情報収集を行い、早期解消するように積極的に取り組んでいる。生徒アンケートの「いじめたり、人を傷つけたりするようなことはしない」の項目についての肯定的な回答は 94.2%と高い結果であるが、他者を傷つける発言や SNS でのトラブルを起こしてしまうことも起こっている。今後も継続して、互いを大切にする思いやりのある集団の育成を図るための取組を行っていく。また、保護者アンケートにおいて、「学校は子どもの安全確保につとめている」の肯定的な回答は 86.8%であったが、今年度も引き続き、学校と保護者が連携し対応し、信頼される学校づくりに努める。

○生徒アンケートの「学校へ行くのが楽しい」の肯定的回答が 82.8%であった。

○令和 3 年度末の校内調査「新たに不登校になる生徒数」は昨年度より減少した。

○暴力行為を複数回行う加害生徒数は、0 であった。

○学校ホームページ等に工夫を凝らし、保護者・地域の理解や信頼を得るべく、成果や課題を積極的に発信した。学校評価アンケートの「学校はホームページ等で積極的に保護者・地域に情報を発信している」の項目についての肯定的な回答は 93.2%であった。今後も引き続き、情報の適切な発信に努めていく。

○例年 10 月の第三土曜日に地域の方々と防災訓練などに取り組んでいる。防災・減災教育の計画的・継続的な実施を行い、災害発生時に自ら危険を回避するために、主体的に行動する態度及び安全で安心な社会づくりに貢献する態度の育成を図る。

○学校支援ボランティアには、137 名の方が登録していただいている。コロナ禍のため活動は見合わせているが、図書室の開館や漢字検定の運営、緑化活動の支援をしていただいた。今後の活動については、コロナの感染状況等を踏まえて行っていく。

**【未来を切り拓く学力・体力の向上】**

○「主体的・対話的で深い学び」（アクティブラーニング）に取り組み、主体的に学ぶ能力や態度の育成に力を注いだ。また、ペアやグループ学習等の話し合いは、感染状況が収まった時期を確認しながら全教科で行うことができた。

○全国学力・学習状況調査での国語・数学や 3 年生チャレンジテストの全教科、大阪市英語力調査（GTEC）の全項目の正答率が、いずれも全国平均を大きく上回る結果を取ることができた。「書くこと」「読むこと」についての正答率も、全国平均以上の結果を取ることができた。無解答率は、すべて全国平均を下回った。

○各教科で ICT 機器を活用し、視覚的に生徒の学習等の理解をさらに促せた。また生徒が調べ学習だけでなく、アクティブラーニングを通し、深めた考えを伝える手段として活用する機会が増えた。

○大阪市の学校元気アップ事業とも連携し、家庭学習（新聞の社説やコラムの視写）を充実し、基礎的学力向上への取り組みを図った。各学年提出率は 95%を超えた。

○「授業がわかる」という質問に肯定的な回答が 90%を超えている教科も複数あり、全体的な平均は 83.2%となった。

○基礎体力づくりに向けての取り組みを継続して行コロナ禍のより制約がある中、保健体育の授業だけでなく、球技大会や部活動などの時間も活用し、コロナ感染症防止対策を行いながらできる限りの範囲で運動に親しむ機会をつくった。

○全国体力・運動能力、運動習慣調査では、全国平均より低い種目もあり、体力の向上に向けて取り組んでいく。男子の 50m 走が全国よりも高く、女子の柔軟性も大阪市より高かった。

#### 【学びを支える教育環境の充実】

○令和 3 年度に全普通教室に空気清浄機を設置した。図書室、職員室にも感染防止のパネルを設置。喫食時には、PTA から寄贈の感染防止パネルを活用し、感染防止に努めた。今後も引き続き、感染防止に努めていく。

○学習用端末や授業用パソコンなど ICT 機器の積極的な活用を図り、感染症拡大防止対策による臨時休業や不登校生徒の「学びの保障」のための自宅でのオンライン学習の整備を進めた。

○仕事の軽減策として、職員会議資料のペーパーレス化、部活動指導員の活用、学びサポーターによる学習支援、特別支援サポーターによる自立支援、図書館補助員と元気アップ事業による図書館運営を行っている。今後の長時間勤務の解消に努めていく。

### 中期目標

#### 【安全・安心な教育の推進】

○令和 4 年度～令和 7 年度の年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を 95%以上にする。

○令和 4 年度～令和 7 年度の年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。

○令和 4 年度～令和 7 年度の年度末の校内調査において、前年度不登校生徒の改善の割合を増加させる。

○令和 4 年度～令和 7 年度の年度末の校内調査における「学校へ行くのは楽しいと思いますか」に対して肯定的な回答をする生徒の割合を 85%以上にする。

○令和 4 年度～令和 7 年度の年度末の校内調査における「災害や防災について他人事でなく、自分にも起こりうる事として行動できた」の項目において、肯定的な回答をする生徒を 90%以上にする。

#### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○令和 4 年度～令和 7 年度までの年度末の校内調査における「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を 70%以上にする。

○令和 4 年度～令和 7 年度までの中学校チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より 0.1 ポイント向上させる。

○令和 4 年度～令和 7 年度までの大阪市英語力調査における C E F R A 1 レベル相当以上の英語力を有する中学 3 年生の割合（4 技能）を 70%以上にする。

○令和４年度～令和７年度までの年度末の校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」を回答する生徒の割合を 70%以上にする。

○令和４年度～令和７年度までの年度末の校内調査（生徒）における「学校の授業はわかりやすいですか」に対して、肯定的な「わかりやすい」と回答する割合を 85%以上にする。

#### 【学びを支える教育環境の充実】

○令和４年度～令和７年度までの全国学力・学習状況調査における「１，２年生のときに受けた授業で、コンピュータなどの ICT をどの程度使用しましたか」に対して、肯定的に回答する割合をそれぞれ全国平均水準に近づける。

○令和４年度～令和７年度までにゆとりの日を、週一回以上設定する。

○令和４年度～令和７年度までの校内研修で、学習用端末を活用した研究授業（オンライン授業をふくむ）を年に１回以上実施する。

○令和４年度～令和７年度までの年度末の校内調査（生徒）において、生徒一人当たりの学校図書館年間貸出冊数を毎年１冊ずつ増加させる。

## ２ 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

### 【安全・安心な教育の推進】

#### 全市共通目標

○年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を 85%以上にする。

○年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。

○年度末の校内調査において、前年度不登校生徒の改善の割合を増加させる。

#### 学校の年度目標

○年度末の校内調査における「学校へ行くのは楽しいと思いますか」に対して肯定的な回答をする生徒の割合を 85%以上にする。

○年度末の校内調査における「災害や防災について他人事でなく、自分にも起こりうる事として行動できた」の項目において、肯定的な回答をする生徒を 80%以上にする。

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

#### 全市共通目標

○年度末の校内調査における「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を 70%以上にする。

○中学校チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より 0.1 ポイント向上させる。

○大阪市英語力調査における C E F R A 1 レベル相当以上の英語力を有する中学３年生の割合（４技能）を 70%以上にする。

○令和４年度～令和７年度までの年度末の校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」を回答する生徒の割合を 70%以上にする。

#### 学校の年度目標

○年度末の校内調査（生徒）における「学校の授業はわかりやすいですか」に対して、肯定的な「わかりやすい」と回答する割合を85%以上にする。

#### 【学びを支える教育環境の充実】

#### 全市共通目標

○全国学力・学習状況調査における「1，2年生のときに受けた授業で，コンピュータなどのICTをどの程度使用しましたか」に対して、肯定的に回答する割合をそれぞれ全国平均水準に近づける。

○ゆとりの日を、週一回以上設定する。

○校内研修で、学習用端末を活用した研究授業（オンライン授業をふくむ）を年に1回以上実施する。

#### 学校の年度目標

○年度末の校内調査（生徒）において、生徒一人当たりの学校図書館年間貸出冊数を令和3年度より1冊増加させる。

○生徒の学習環境の整備に努め、教職員の職場環境の改善に努める。

### 3 本年度の自己評価結果の総括

## 大阪市立田辺中学校 令和4年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【安全・安心な教育の推進】</b></p> <p><b>全市共通目標（小・中学校）</b></p> <p>○年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を85%以上にする。</p> <p>○年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。</p> <p>○年度末の校内調査において、前年度不登校生徒の改善の割合を増加させる。</p> <p><b>学校の年度目標</b></p> <p>○年度末の校内調査における「学校へ行くのは楽しいと思いますか」に対して肯定的な回答をする生徒の割合を85%以上にする。</p> <p>○年度末の校内調査における「災害や防災について他人事でなく、自分にも起こりうる事として行動できた」の項目において、肯定的な回答をする生徒を90%以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【1、安心・安全な教育環境の実現】《いじめ》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめへの対応については、「大阪市いじめ対策基本方針」に基づき対応する。</li> <li>・スクールライフノートの相談申告機能や毎月のいじめアンケート、こころの天気などを活用して、いじめの早期発見と早期対応、早期解消を行う。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末の校内調査において「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を85%以上にする。</li> <li>・年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、対応した割合を100%にし、解消した割合を95%以上にする。</li> <li>・年度末の校内調査における「スマホの危険性や適切な使い方について理解していますか」に対して、肯定的な「理解している」と回答する生徒の割合を90%以上にする。</li> </ul>	B
<p>取組内容②【1、安心・安全な教育環境の実現】《不登校》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別室登校や学習者用端末の活用（オンライン授業）などにより、登校支援と学習支援を行う。</li> <li>・全教職員で不登校対応を行う。生活指導支援員、スクールカウンセラーや東住吉区役所こどもサポートネットなどと連携する。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。</li> <li>・年度末の校内調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的な「思っている」と回答する生徒の割合を85%以上にする。</li> </ul>	B

<p>取組内容③【１、安心・安全な教育環境の実現】《防災減災教育》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「防災計画」を策定し、防災減災教育を推進する。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年に２回の避難訓練と地域と合同の防災訓練を年１回行う。</li> <li>・年度末の校内調査における「災害や防災について他人事でなく、自分にも起こりうる事として行動できた」の項目において、肯定的な回答をする生徒を９０％以上にする。</li> </ul>	B
<p>取組内容④【２、豊かな心の育成】《道徳》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間３５時間の授業時間確保および授業内容の精査に努める。</li> <li>・教科書を有効に活用し、一人ひとりが自分自身の問題ととらえ、「考え、議論する道徳」の授業を充実させる。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末の校内調査(生徒)における「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか」に対して、肯定的な「取り組んでいます」と回答する割合を８０％以上にする。</li> </ul>	B
<p>取組内容⑤【２、豊かな心の育成】《キャリア教育》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「キャリア教育全体計画」を策定し、キャリア教育を推進する。</li> <li>・職業講話・職場体験等、職業に関連したキャリア教育を実施する。</li> <li>・キャリアパスポートを適切に活用する。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末の校内調査における「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に対して、肯定的な「思います」と回答する割合を９０％以上にする。</li> <li>・年度末の校内調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的な「思っている」と回答する割合を７５％以上にする。</li> </ul>	B
<p>取組内容⑥【２、豊かな心の育成】《特別支援》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「個別的教育支援計画」、生徒の実態に合わせた「個別の指導計画」を策定し、特別支援教育を推進する。</li> <li>・特別支援学級の自立支援及び学習支援の環境整備を行う。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末の校内調査(保護者)における「本人の特性に合った指導が行われ、本人の成長や自信につながっていますか」に対して、肯定的な「つながっている」と回答する割合を８０％以上にする。</li> </ul>	B
<p>取組内容⑦【２、豊かな心の育成】《芸術鑑賞》《文化祭》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術鑑賞や文化的行事の取り組みを各学年、年１回以上実施する。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末の校内調査における「文化的行事は充実していますか」に対して、肯定的な「充実している」の回答の割合を８０％以上にする。</li> </ul>	B
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
<p>取組内容①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールライフノートを学活・総合等の時間に活用している。その取り組みについても各学級に浸透してきている。その結果いじめについても早期発見・早期解決につながっている。</li> </ul> <p>取組内容②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪市においても喫緊の課題として、いわゆる不登校の解決が挙げられている。ひとりひとりの生徒に対して担任を中心に家庭訪問等を行っている。スクリーニング会議Ⅱや関係諸機関・スクールカウンセラー等とも連携し、ひとりの生徒もとりにこぼさないようにしてい</li> </ul>	

る。

取組内容③

・年2回（春・冬）の避難訓練において避難経路の確認に重点を置き、防災のみならず減災の観点から指導している。10月の防災訓練においては、地域社会とのかかわりを持ち、地震等の災害発生時に中学生が地域貢献できるように学習している。

取組内容④

・各学年で授業時間確保に努めている。10月末現在、各学年20時間前後の実施である。実施が困難な場合は各学年で調整のうえ、授業の補填をおこなっている。  
・授業内容も精査し、ペアワークやグループワークを取り入れて授業をおこなっている。

取組内容⑤

・11月10、11日に2年において、職場体験を行う予定である。  
・各学年で、1学期の学期初め、学期末でキャリアパスポートを活用することができた。

取り組み⑥

・保護者と連絡を密にとり、それぞれの生徒に必要な支援を行っている。  
・必要に応じて入り込みや抽出を行う授業を見直している。

取り組み内容⑦

・芸術鑑賞は9月29日に1年生と2・3年生の2部公演で実施することができた。  
・文化祭は9月30日に3学年を2グループに分け、2部公演で実施することができた。

次年度への改善点



## 大阪市立田辺中学校 令和 4 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
	C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標 2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p><b>全市共通目標</b></p> <p>○年度末の校内調査における「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を 70%以上にする。</p> <p>○中学校チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より 0.1 ポイント向上させる。</p> <p>○大阪市英語力調査における C E F R A 1 レベル相当以上の英語力を有する中学 3 年生の割合 (4 技能) を 70%以上にする。</p> <p>○令和 4 年度～令和 7 年度までの年度末の校内調査における「運動 (体を動かす遊びを含む) やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」を回答する生徒の割合を 70%以上にする。</p> <p><b>学校の年度目標</b></p> <p>○年度末の校内調査 (生徒) における「学校の授業がよく分かりますか」に対して、肯定的な「よく分かる」と回答する割合を 85%以上にする。</p>	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【4、誰一人取り残さない学力の向上】《各教科》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の資質向上をめざし、研修の充実に努める。</li> <li>・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図る。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1 学期 (3 年)、2 学期 (1 年)、3 学期 (2 年) に、授業研究を伴う校内研究に取り組む。</li> <li>・年度末の校内調査における「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を 70%以上にする。</li> <li>・授業力アンケートにおける「授業の内容がよく分かる」項目の肯定的な回答を全教科において 85%以上にする。</li> </ul>	A
<p>取組内容②【4、誰一人取り残さない学力の向上】《総合的な学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内外における体験的な学習の取り組み等を通して、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動を行う。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末の校内調査における「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」に対して、肯定的な「取り組んでいる」と回答する割合を 80%以上にする。</li> </ul>	B

取組内容③【４、誰一人取り残さない体力の向上】《体育科》 ・基礎体力づくりに向けての取り組みを継続して行い、球技大会や部活動など時間も活用し、コロナ感染症防止対策を行いながらできる限り運動に親しむ機会をつくる。	A
指標 ・年度末の校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」を回答する生徒の割合を70%以上にする。	
取組内容④【５、健やかな体の育成】《健康教育・保健室》 ・生徒の実態に合わせた「学校保健計画」を策定し、健康教育を推進する。 ・生徒が規則正しい生活習慣を身に付け、心身ともに健康な学校生活を送ることができる環境の実現をめざす。 ・新型コロナウイルス感染症に対する感染防止に向けた取り組みを行う。	B
指標 ・年度末の校内調査における「健康に気をつけていますか」に対して、肯定的な「つけている」と回答する割合を80%以上にする。 ・年度末の校内調査における「感染防止に気をつけていますか」に対して、肯定的な「つけている」と回答する割合を90%以上にする。	
取組内容⑤【５、健やかな体の育成】《食育》 ・生徒の実態に合わせた「食に関する指導の全体計画」を策定し、食育を推進する。 ・食育とアレルギー対応の校内研修を行う。	B
指標 ・年度末の校内調査（生徒）における「朝食を食べてきていますか」に対して、「食べている」と回答する割合を90%以上にする。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
取り組み内容① ・1学期に3年生の授業研究を伴う構内研究に取り組み、授業観察シートを活用して、様々な意見を取り入れることができた。11月に1年、12月に2年の取り組みを行うよていである。 ・10月にセンターの石田氏を講師に、RSTの分析および総合的読解力の研修を行った。11月には宮田先生によるカリキュラムマネジメントの校内研修を実施する予定である。	
取り組み内容② ・1年生はキャリア教育として「僕らはなぜ働くのか？」をテーマに資料を用いて授業を行った。2月に講師を招き職業講話を行い、身近な職業について情報収集を行う。 ・2年生はRSTに加え、職場体験を通じて、学校の学習と職業との関係についての理解を促進し、異世代間を含めたコミュニケーション能力の向上に努め、働くことの目的と意義について考えた。 ・3年生は進路学習や面接講座を行い、進路選択の心構えや自己理解など将来の生き方について考えた。	
取り組み③ ・準備運動および各単元において、基礎的なトレーニングや運動を取り入れ体力の定着を図っている。 ・新型コロナウイルス感染対策を講じ、体育大会や水泳、球技大会などを実施し、できる限り運動に親しむ機会を作っている。	
取り組み④ ・新型コロナウイルス感染症を防ぐために各健康診断では校医さんと相談し感染防止に取	

り組んだ。

・「ほけんだより」にも規則正しい生活習慣の啓発に「免疫力アップの生活習慣」のコーナー、こころの健康についてのコーナーを設け健康な学校生活を送れるよう掲載している。

#### 取組内容⑤

- ・4月に教職員全体にアレルギー研修を行い、エピペンの扱いなどの確認・共有をした。
- ・「食に関する指導の全体計画」を策定し、食育を推進している。
- ・生徒保健委員会でも朝食についてのポスターを作製し校内に掲示している。

#### 次年度への改善点

(様式2)

大阪市立田辺中学校 令和4年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準 A:目標を上回って達成した B:目標どおりに達成した  
C:取り組んだが目標を達成できなかった D:ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</p> <p>全市共通目標</p> <p>○全国学力・学習状況調査における「1,2年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICTをどの程度使用しましたか」に対して、肯定的に回答する割合をそれぞれ全国平均水準に近づける。</p> <p>○ゆとりの日を、週一回以上設定する。</p> <p>○校内研修で、学習用端末を活用した研究授業(オンライン授業をふくむ)を年に1回以上実施する。</p> <p>学校の年度目標</p> <p>○年度末の校内調査(生徒)において、生徒一人当たりの学校図書館年間貸出冊数を令和3年度より1冊増加させる。</p> <p>○生徒の学習環境の整備に努め、教職員の職場環境の改善に努める。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【6、教育D X（デジタルトランスフォーメーション）の推進】《I C T》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン学習の環境整備を行い、オンラインでの授業実践の研究を行う。</li> <li>・校内研修で、学習用端末を活用した研究授業(オンライン授業を含む)を行う。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末の校内調査における「授業で、コンピュータなどの ICT をどの程度使用しましたか」に対して、肯定的に回答する割合をそれぞれ全国平均水準に近づける。</li> <li>・校内研修で学習用端末を活用した研究授業(オンライン授業をふくむ)を年に1回以上実施する。</li> </ul>	A
<p>取組内容②【7、人材の確保・育成としなやかな組織づくり】《働き方改革》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆとりの日を、週一回以上設定する。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準2を満たす教員の割合を60%以上にする。</li> </ul>	A
<p>取組内容③【8、生涯学習の支援】《学校図書館の活性化》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大阪市子ども読書活動推進計画」に基づき、生徒が読書を楽しむための取組を設定する。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末の校内調査において、生徒一人当たりの学校図書館年間貸出冊数を令和3年度より1冊増加させる。</li> <li>・年度末の校内調査における「読書をしていますか」に対して、肯定的に回答する割合を70%以上にする。</li> </ul>	A
<p>取組内容④【9、家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】《地域学校協働活動の推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気アップ事業と連携し、家庭学習(社説等の視写)、放課後学習、図書室の運営、漢字検定の運営、緑化活動を協働による活動を行う。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末の校内調査(保護者)において「家庭・地域等と連携・協働した教育の推進ができていますか」に対して、肯定的に回答する割合を70%以上にする。</li> </ul>	A
<p>取組内容⑤【7、人材の確保・育成としなやかな組織づくり】《働き方改革》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様性を備えたしなやかな教職員組織の整備に努める。</li> <li>・教職員が一致団結し、働きやすい職場づくりに努める。</li> <li>・生徒の教育環境及び職場環境の改善に努める。</li> </ul> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備委員会を年3回行い、環境整備をすすめる。</li> </ul>	B
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
<p>取り組み内容①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習者用端末を使って、テストの振り返りや、アンケートを行うなど、I C T機器の使用率が向上している。</li> <li>・校内研修の3年生の研究授業にて、学習者用端末を利用した授業を行った。</li> </ul> <p>取り組み内容②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆとりの日を、週一回設定している。(長期休暇中は除く)</li> <li>・「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準2を満た</li> </ul>	

す教員の割合は8月時点で73.81%となっている。

#### 取組内容③

- ・本年度、主幹学校司書が配置され、開館日の増加やさまざまな取組の成果もあり、図書館を利用する生徒数が飛躍的に増加している。
- ・未読者率は、令和3年度は84.1%であったが、本年度より朝読書を実施した結果、1学期末現在で0.64%となっている。
- ・国語科（3年）で1学期にブックトーク授業をおこない、「本をさらに読みたい・読みたい」と肯定的に思う生徒の割合が89%であった。
- ・生徒一人あたりの年間貸出冊数は、令和3年度は776冊÷564人＝1.38冊であったが、令和4年度は9月末現在、2678冊÷574人＝4.67冊である。

#### 取組内容④

- ・家庭学習（社説等の視写）は、国語科の課題として取組むことで提出率が高まった。元気アップコーディネーターが添削し返却し、各自が誤字等を確認することで「書くこと」の力が向上している。視写の課題文についても中学生に適している内容を精選している。
- ・テスト前の放課後学習を行っている
- ・図書室の整備等を元気アップコーディネーターさんが中心になり、ボランティアさんに参加していただき、貸出、整備等に取り組んでいただいている。
- ・漢字検定は、8月に行い、38名が参加した。次回は1月に実施の予定。
- ・緑化活動として、PTA環境施設委員とともに10月15日を行った。日々は、生徒の環境委員、管理作業員が手入れを行い、学校の夏季休業中は、PTAの協力を得た。協働による活動を行い、手入れを続けており、来校される方からも緑化環境にお褒めの言葉をいただいている。

#### 取組内容⑤

- ・夏季休業中に階段等の補修や塗装等を取り組めた。
- ・施設面について年度当初の施設整備委員会で年間計画を立て計画通り進めている。
- ・施設の老朽化のため漏水等の対応が続き、急な対応が必要であったが、事務部の対応等で支障なく学校業務を遂行した。

#### 次年度への改善点